

計画の名称	1 人々が助け合う安全・安心なまちづくり（防災・安全）		
計画の期間	平成26年度～平成27年度（2年間）	交付対象	香川県 三木町
計画の目標			

三木町の地域防災計画で想定している地震のうち、近い将来、最も高い確率となっているのは、南海トラフの巨大地震であり、被害想定はマグニチュード9.0、震度6強の揺れを記録すると想定されている。このような中、本町では地震災害による「犠牲者ゼロ」を目指しており、住民の生命・身体の安全の確保を町政の最優先課題の一つとして取り組んでいる。過酷な災害状況下においても機能停止に陥らない堅牢性、ライフライン途絶時にも機能を維持できる施設を整備することで、住民の安全性・防災性の向上を目指し、安全・安心のまちづくりを実現する。

1. 事業効果の発現状況 : 十分な効果があった

防災緊急避難施設（三木町防災センター）が完成したことにより、町指定避難所の全ての耐震化が完了し、防災備蓄倉庫のエリアカバー率も増加した。また、住民の防災研修機会の増加や地域防災計画の修正するなど、ハード、ソフトの両面から本町の防災力の向上が見られた。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・町指定避難所(29か所)の耐震化率が96.6%（H24末）から100%（H27末）に増加。※町指定避難所29か所中、28か所は耐震化済。
- ・防災備蓄倉庫を整備し、町防災拠点における防災備蓄倉庫のエリアカバー率を62%（H24末）から65%（H27末）に拡大。
- ・自主防災組織や消防団による訓練・講習会等の実施回数を18回/年（H24末）から22回/年（H27末）に増加。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考							
	当初現況値 (H24末)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H27末)									
町指定避難所の耐震化率	96.9 % ^(28/29)	—	100 % ^(29/29)	100%								
町防災拠点における防災備蓄倉庫（自主防災組織と消防団用）のエリアカバー率（防災倉庫設置避難所/全指定避難所）	62 % ^(28/29)	—	65 % ^(19/29)									
自主防災組織や消防団による訓練・講習会等の実施回数	18回/年	—	22回/年	100%								
全体事業費	合計 (A+B+C)	527百万円	A	498百万円	B	0百万円	C	29百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	5.5%	進捗率 (事業費ベース)	56.5%
実施事業費	合計 (A+B+C)	298百万円	A	259百万円	B	0百万円	C	39百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	13.1%		

交付対象事業

A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
1-A-1	都市防災	一般	三木町	直接	三木町	都市防災総合推進事業	防災緊急避難施設 (RC・3F・延1925㎡)	三木町						498	259	52.0%	不足分は単独費で実施
合計													498	259	52.0%		
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
1-C-1	都市防災	一般	三木町	直接	三木町	福祉センター等解体事業	建て替え前の既存建物2棟(RC・延1781㎡)の解体工事	三木町						19	26	136.8%	解体工事費の増加
1-C-2	都市防災	一般	三木町	直接	三木町	防災緊急避難施設接続通路設置事業	新施設と庁舎とを通路(鉄骨造・L=21m)で接続する	三木町						6	10	166.7%	工法変更による工事費の増加
1-C-3	都市防災	一般	三木町	直接	三木町	地域防災計画見直し事業	現在の地域防災計画(平成22年度修正)を見直す	三木町						4	3	75.0%	
合計													29	39	134.5%		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
1-C-1	町の中心部に位置する役場庁舎敷地内の既存建物を撤去し防災拠点施設を整備することで、用地取得にかかる費用が軽減されるだけでなく、災害時には庁舎と緊密な連携を図りながら災害対応ができるとともに、地域防災活動の拠点としても利用することにより町全体の防災対策の向上を図る。																
1-C-2	新設する防災拠点施設と役場庁舎を通路で接続することにより、災害時には緊密な連携を図ることができるとともに、来庁している住民を堅牢な避難施設へとスムーズに避難させることができる。																
1-C-3	地域防災計画は地域における防災・減災対策の基本指針となるものであり、防災拠点施設の整備と地域防災計画の見直しを並行して進めていくことで、総合的な防災対策並びに住民の防災意識の向上につなげていくことができる。																

その他関連する事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									H22	H23	H24	H25	H26				
									合計								

A'		B'		C'		$(C+C') / ((A+A')+(B+B')+(C+C'))$	5.5%
A'		B'		C'		$(C+C') / ((A+A')+(B+B')+(C+C'))$	13.1%

要素事業の事業進捗
計画通り進捗

2. 今後の方針
完了